

# レーシングスタースイッチ RS-1

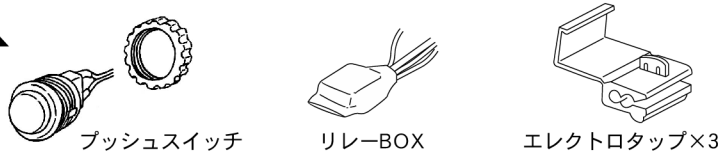
# 取扱説明書

この度はPIVOT RS-1をお買い求めいただきましてありがとうございます。  
お取り付け、ご使用前には必ず本説明書をよくお読み下さい。尚、取り付けミス、誤った使用によるクルマの故障、事故等については当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承下さい。

## 警告

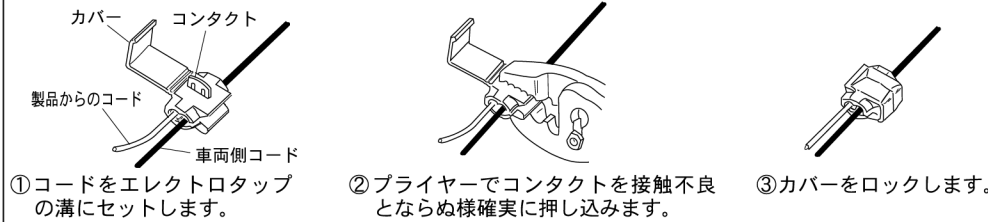
本品は、取付ミス（誤配線や接触不良、絶縁不良）をしますとクルマが始動しなくなるといった、危険な故障につながる可能性がありますので、安全、確実に取付作業をして下さいませ、お願い申し上げます。

## セット内容



## エレクトロタップの使い方

※半田付けができる場合は行い、確実に絶縁処理を行って下さい。

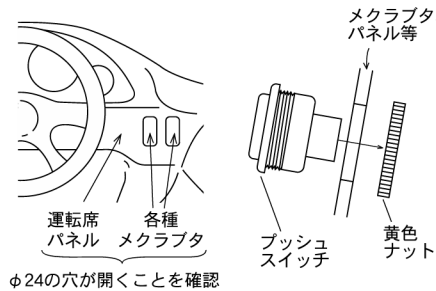


## プッシュスイッチの取付

1. 各種メクラブタや運転席パネルでφ24の穴が開けられる場所（=スイッチを取り付ける場所）を決め、穴開けします。

穴開けの際は、できるだけ穴を開ける部品を外して作業して下さい。特にメクラブタは、φ24の穴を開けてもブタ自体がこわれなことをよくご確認ください。

2. 開けたφ24の穴へオモテ側からプッシュスイッチを差し込み、ウラ側で黄色ナットを締め込んで取り付けます。



## 配線接続方法

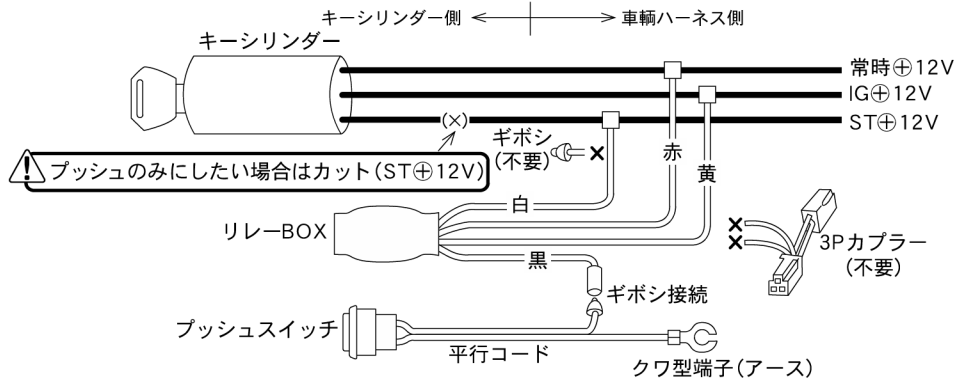
- 車種別専用ハーネスを使用せず、直接接続する方は → **A** をご覧下さい。
- ターボタイマー用の専用ハーネスを使用して接続する方は → **B** をご覧下さい。
- エンジンスターター対応の専用ハーネスを使用して接続する方は → **C** をご覧下さい。

## 配線作業時のご注意

- 接続場所のチェック時以外は、ショート防止の為、必ずバッテリーの⊖端子を外して作業して下さい。
- 各接続は確実に、接触不良とならぬ様、ご注意ください。
- 各部の絶縁は、確実に行って下さい。

## A 直接配線接続する方法

＜基本配線図＞ ※キーシリンダーの配線接続に関係しない配線は省略してあります。



### 1 各コードの配線場所を確認します

キーシリンダーの各配線がキースイッチのどの位置で⊕12V流れるかを確認します。(○は⊕12V)

配線場所	キースイッチポジション			注意
	OFF	ON(IG)	START	
常時⊕12V	○	○	○	キーシリンダーの配線は、接続されているすべての線をチェックして下さい。
IG⊕12V		○	○	
ST⊕12V			○	

※ST⊕12Vは、特に確実にご確認ください。2本の場合は、ショート接続作業する必要があります。

### 2 リレーBOXの赤・黄・白コードを接続します

※接続はエレクトロタップ、又は半田付けにて行います。

赤コード＝常時⊕12Vの配線へ } 先端の3Pカブラーコードをカットして、それぞれ接続します。  
黄コード＝IG⊕12Vの配線へ

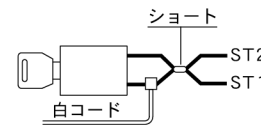
⚠ IG⊕12Vが2本あった車種については、どちらか1本へ接続します。

白コード＝ST⊕12Vの配線へ、先端のギボシをカットして接続します。

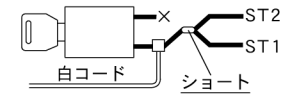
⚠ 純正キースイッチのスタートスイッチを使用せず、プッシュスタートのみにする場合は、ST⊕12Vの配線をカットし、車輛ハーネス側へ白コードを接続します。(キーシリンダー側は絶縁)

(ST⊕12Vが2本あった場合の接続方法)

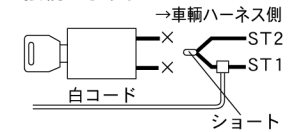
⚠ 日産車は2本をショートさせてから、どちらかのコードへ白コードを接続します。



⚠ トヨタ車はST1(セルモーターへ電源を供給する方)へ、ST2を切断の上、車輛側のコードをショートさせ(キーシリンダー側は絶縁)、ST1へ白コードを接続します。



⚠ プッシュスターのみにする場合は、2本ともカットし、車輛ハーネス側でショートさせ、(キーシリンダー側は絶縁)、ST1へ白コードを接続します。

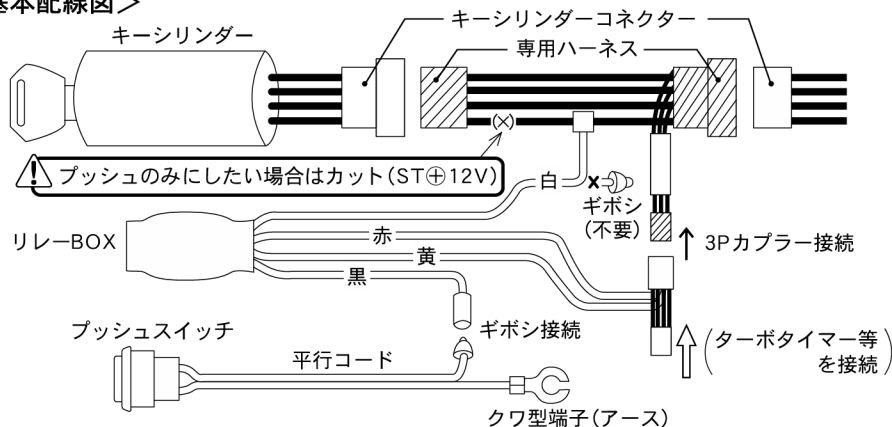


### 3 プッシュスイッチの平行コードを配線します

- プッシュスイッチから出ている平行コードのギボシオス側と黒コードをギボシ接続します。
- 平行コードのクワ型端子をボディアース(鉄板部に取りつくネジ)に共締めします。

## B ターボタイマー用車種別専用ハーネスを使用する方法 (ST端子の出ていないもの)

### <基本配線図>



#### 1 白コードの接続場所を確認します

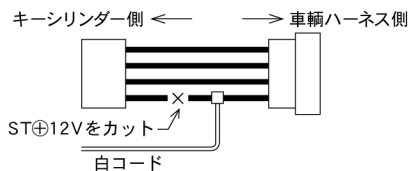
専用ハーネス間でST+12V(キースイッチSTARTで+12Vの流れる配線)を確認します。

**注意** ST+12Vは、車種により2本(ST1、ST2)ある場合がありますので3Pカプラーとつながっていない配線はすべて確認して下さい。

#### 2 リレーBOXの白コードを接続します

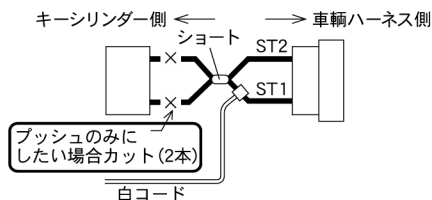
白コード先端のギボシをカットして、エレクトロタップ(又は半田付け)にて、ST+12Vの配線に接続します。

**<プッシュスイッチのみでスタートさせたい場合>**  
純正キースイッチのスタートスイッチを使用せず、プッシュスイッチのみにしたい場合は、専用ハーネス間でST+12Vの配線をカットし、車種ハーネス側へ白コードを接続します。



#### <ST+12Vが2本あった場合>

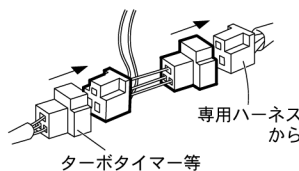
ST+12Vが2本あった場合は、専用ハーネス間で2本をショートし、白コードを接続します。プッシュスイッチのみでスタートさせたい場合は、ショートした場所よりシリンダー側でST+12V 2本をカットして下さい。



**注意** カットした先端は必ず絶縁して下さい。

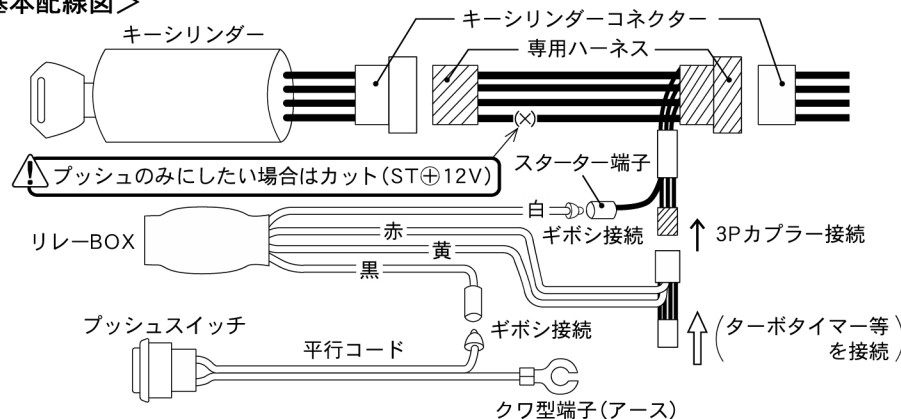
#### 3 その他の配線をします

- ① 3Pカプラーは専用ハーネスからのカプラーと接続します。(ターボタイマー等が接続されている場合は、接続してある3Pカプラーの間に接続します。=右図)
- ② プッシュスイッチから出ている平行コードのギボシオス側と黒コードをギボシ接続します。
- ③ 平行コードのクワ型端子をボディアース(鉄板部に取りつくネジ)に共締めします。



## C エンジンスターター対応の車種別専用ハーネスを使用する方法 (ST端子の出ているもの)

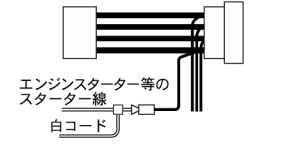
### <基本配線図>



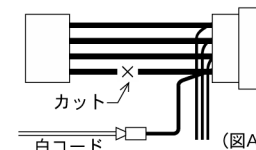
#### 1 リレーBOXの白コードを接続します

専用ハーネスから出ているスターター端子へリレーBOXの白コードをギボシ接続します。

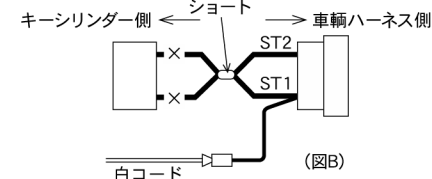
**注.** エンジンスターター等でスターター端子が使用されている場合  
スターター端子のコードまたは接続されているコードへ、先端のギボシをカットしエレクトロタップ、又は半田付けにて接続します。



**<プッシュスイッチのみでスタートさせたい場合>**  
純正キースイッチのスタートスイッチを使用せず、プッシュスタートのみにしたい場合は、専用ハーネスのST+12V(スターター端子とつながっている配線)を専用ハーネス間でカットします。(図A)



**注1.** スターター線が2本ある車種においては、専用ハーネス間でショートされていますので、ショートされている場所よりキーシリンダー側で2本ともカットします。(図B)  
キーシリンダー側でループされている場合は、車種ハーネス側でショートしなおして下さい。



**注意** カットした先端は必ず絶縁して下さい。

#### 2 その他の接続をします

- ① 3Pカプラーは専用ハーネスからのカプラーと接続します。(ターボタイマー等が接続されている場合は、接続してある3Pカプラーの間に接続します。=右図)
- ② プッシュスイッチから出ている平行コードのギボシオス側と黒コードをギボシ接続します。
- ③ 平行コードのクワ型端子をボディアース(鉄板部に取りつくネジ)に共締めします。

